

(様式1)

校種	小	学校番号	59	学校名	宇都宮市立上戸祭小学校
----	---	------	----	-----	-------------

## 令和6年度 学校経営計画

### 1 教育目標

- (1) 基本目標  
心身ともに健康で、日本及び国際社会に貢献できる人間の基礎的な資質を養う。
- (2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）  
自分や他人を大切に子ども（徳育）  
進んで学ぶ子ども（知育）  
たくましく生きる子ども（体育）

### 2 学校経営の理念

人間尊重の精神を基盤としたあらゆる教育活動を通して、学校教育目標に掲げた児童の育成を図る。

合言葉：学ぼう 遊ぼう 友だちと

### 3 学校経営の方針

- (1) 児童の学力の向上のため、教師の授業力の向上を図る。
- (2) 児童にとって居がいのある学級づくりを目指す。
- (3) 地域とともにある学校を目指す。

【星が丘中学校地域学校園教育ビジョン】  
未来を見つめ、主体的に生き抜く力の育成  
～認め合い、学び合い、高め合う児童生徒を育てる取組を通して～

### 4 教育課程編成の方針

- (1) 本校の教育目標の実現のために各教科等及び学年間の関連を図り、系統的・発展的な指導を行うとともに、地域や学校の実態、児童の発達段階や特性を考慮し、特色ある教育課程を編成する。
- (2) 学校評価の反省を生かし、本年度の経営方針を踏まえ、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成を目指した教育活動の展開を図る。
- (3) 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて工夫改善を図る。

### 5 今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

- (1) 学校運営  
○ 未来を見つめ、主体的に生き抜く力の育成
- (2) 学習指導  
・ 「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」を味わわせる授業の創造  
○ 自ら考え、交流し、学びを深められる児童の育成
- (3) 児童生徒指導  
・ 元気なあいさつと正しい言葉遣いを指導の重点とした、望ましい生活習慣と正しい判断力の育成  
○ 互いのよさを認め合い、自己有用感を高め、他人を思いやることのできる児童の育成
- (4) 健康（体力・保健・食・安全）  
・ 自らのめあてを明確にし、進んで体力向上に取り組む児童の育成  
・ 児童の健康な生活習慣の定着
- (5) 教職員の働き方改革  
・ 業務の効率化の推進  
・ リフレッシュウィークの奨励

### 6 学習指導、児童生徒指導、健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

※ 様式2～4参照

## 7 特色ある学校づくり等に関する取組

- (1) 育てたい資質・能力
  - ・ 未来を見つめ、学び続ける力の育成
  - ・ 豊かな社会性の育成
- (2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
  - ① 学力の向上
    - ◇ 「分かる喜び」「学ぶ楽しさ」を味わわせる授業を創造する。
      - ・ 「はっきり・じっくり・すっきり」の授業モデルを推進する。
      - ・ 校内研修「一人一授業」を活用し、教師の授業力向上を図る。
  - ② 児童にとって居がいのある学級づくり
    - ・ 児童のよさを認め、一人一人を大切にし、児童の自己有用感を高める。
    - ・ 教師自らが気持ちのよいあいさつや正しい言葉遣いに努め、あたたかな人間関係を醸成する。
    - ・ 教室や校内の環境を整備し、落ち着いた学校生活を送るようにさせる。

## 8 本市の重点施策・事業との関連

- (1) 地域とともにある学校づくり（魅力ある学校づくり地域協議会との連携・協働を含む）
  - ① 基本的考え
    - ・ 地域の教育力を生かした教育活動を推進する。
  - ② 主な取組
    - ・ 地域協議会、PTA、宮っ子ステーション、各種ボランティア等との連携を図る。
    - ・ 地域の学習素材を活用した学習を展開する。
- (2) 小中一貫教育・地域学校園
  - ① 基本的考え
    - ・ 「未来を見つめ、主体的に生き抜く力の育成」を推進する。
  - ② 主な取組
    - ・ 児童の夢や希望を育て、自分の興味や関心のある学習に集中できるような支援をする。
    - ・ 褒める種を蒔き、認めて励ます取組をする。
- (3) 不登校対策
  - ① 基本的考え
    - ・ 児童の自己有用感を高め、居がいのあるあたたかい雰囲気での学級経営に努める。
  - ② 主な取組
    - ・ 担任及び児童相互の「認め励ます言葉かけ」を中核とした居心地の良い学級づくりに努める。
    - ・ 不登校の予兆を的確に捉え、保護者と連携した初期対応を実施する。
- (4) GIGAスクール構想
  - ① 基本的考え
    - ・ 一人一台端末を「文具」として活用する取組を進める。
  - ② 主な取組
    - ・ 協働学習ツールやAIドリルを積極的に活用した教科の学びを深める指導を充実させる。
    - ・ デジタル・シティズンシップ教育を推進する。
    - ・ 教職員の指導力向上を目指すとともに、ICT支援員の効果的な活用を図る。
- (5) 宇都宮学
  - ① 基本的考え
    - ・ 郷土への愛情と誇りが育まれるよう、社会科・総合的な学習の時間等を通じて宇都宮や上戸祭地区の歴史や伝統文化、産業等への理解を深める学習の充実を図る。
  - ② 主な取組
    - ・ 宇都宮市や上戸祭地区の良さを具体的・実感的に捉える学習活動を取り入れる。
    - ・ 地域の人材を活用した教育活動や交流活動の充実を図る。